

(表)

記入例

固定資産税・都市計画税 減免申請書

豊田市長様

注意

- 1 裏面の記入上の注意を読んでから、太枠の中のみ記入してください。
- 2 □のところは、該当するものにレ印を付けてください。

令和元年 年 5 月 5 日

申請者 (所有者)	住所	豊田市 西町3丁目60番地		
	氏名	豊田太郎		
	電話	0565 - 12 - 3456	市処理欄(個人コード)	
	個人番号	○○○○○○○○○○○○○○		

豊田市市税条例第65条及び豊田市都市計画税条例第6条の規定により、下記のとおり減免申請します。  
 なお、申請をするに当たり、私の公的扶助の受給の状況、私及び私の世帯員の所有する資産及び所得の状況について、豊田市長が調査することを承諾します。

	所在地		地目、建物又は償却の種類	地積、床面積又は償却の数 量	備考
	町	地番又は家屋番号			
土地	西町	3丁目60番	宅地	165.00㎡	
				. m <sup>2</sup>	
				. m <sup>2</sup>	
家屋	西町	3丁目60番	居宅	85.33㎡	
	西町	3丁目60番	車庫	18.28㎡	
償却	資産内訳は、課税明細書をご覧ください。 世帯員全員が現に居住する居住用資産以外の資産を所有しないこと。居住用資産の土地の地積の合計が200㎡を超えないこと。かつ、家屋の床面積の合計が120㎡を超えてないことが要件になります。				

減免を受けようとする理由	貧困により生活に困窮しており、次の事由に該当します。	
	<input type="checkbox"/> 1 生活保護の認定を受けており、次の扶助を受けている。 <input type="checkbox"/> 生活扶助 <input type="checkbox"/> 教育扶助 <input type="checkbox"/> 医療扶助 <input type="checkbox"/> 介護扶助	<input type="checkbox"/> 2 中国残留邦人等の円滑な帰国の促進並びに永住帰国した中国残留邦人等及び特定配偶者の自立の支援に関する法律第14条に規定する支援給付を受けている。
	<input checked="" type="checkbox"/> 3 身体障害者手帳、療育手帳、精神保健福祉手帳の交付を受けており、次の手当等を受給している。 <input type="checkbox"/> 特別児童扶養手当 <input type="checkbox"/> 障害児福祉手当 <input type="checkbox"/> 特別障害者手当 <input checked="" type="checkbox"/> 県在宅重度障害者手当 <input checked="" type="checkbox"/> 市心身障害者扶助料	<input type="checkbox"/> 4 母子・父子家庭の認定を受けており、次の手当を受給している。 <input type="checkbox"/> 児童扶養手当 <input type="checkbox"/> 県遺児手当 <input type="checkbox"/> ひとり親家庭等支援手当
	<input type="checkbox"/> 5 上記1から4まで以外の公的扶助を受給している。 <input type="checkbox"/> 高齢福祉年金 <input type="checkbox"/> その他( )	<input type="checkbox"/> 6 公的扶助に準ずる扶助を受給している。 ※(別添1)を記入のこと 誰からどのような扶助(期間・金額等)を受けているなど詳細に記入してください。

該当する扶助、手当等の受給開始日	複数ある場合は、それぞれ記入してください。 市扶助料 平成18年5月1日 県在宅重度 平成19年11月25日
------------------	-----------------------------------------------------------